



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月15日

上場会社名 日本ホスピスホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 7061 URL <https://www.jhospiice.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 高橋 正
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 CFO (氏名) 加藤 晋一郎 TEL 03-6368-4154
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績（2026年1月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	3,817	18.0	264	277.4	143	42.0	79	44.7
2025年12月期第1四半期	3,236	18.7	70	△73.8	101	△58.9	55	△63.8

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 79百万円 (44.7%) 2025年12月期第1四半期 55百万円 (△63.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	9.43	9.41
2025年12月期第1四半期	6.59	6.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	18,579	3,558	19.2
2025年12月期	18,924	3,677	19.4

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 3,558百万円 2025年12月期 3,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	16.5	1,500	76.7	1,000	81.6	600	115.8	71.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期1Q	8,452,100株	2025年12月期	8,428,100株
② 期末自己株式数	2026年12月期1Q	1,490株	2025年12月期	1,490株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期1Q	8,434,343株	2025年12月期1Q	8,340,749株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料（P3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

① 市場環境

当社グループの事業に関わる医療・看護・介護の環境につきましては、高齢者の増加と共に市場が拡大し需要が増加する一方で、社会保障費の抑制を目的として、病院を中心とした施設から在宅を中心とした医療へのシフトが進み、医療と介護の連携や地域単位でのケア体制の整備等が促進されると予想しております。

② 2026年1月～3月におけるホスピス施設の状況

このような状況の中、当社グループは「すべては笑顔のために」というコーポレートスローガンを掲げ、在宅での看取りを前提とした在宅ホスピスの事業を推進してまいりました。当第1四半期連結累計期間においては、2026年4月以降に開設する7施設（254室）の準備を進めました。

③ 前年同期比較

前第4四半期に新たに開設した施設の運営赤字負担や、前期から継続している成長を実現するための組織づくり（エリア・ユニット・本部サポート体制の確立）に伴う人員増等により、売上原価等の費用は増加しました。その一方で、外部環境を要因としてご利用者1人あたりの売上単価は下落したものの、前期から取り組んでいる営業部門の強化が功を奏したことで稼働率が改善し、前期に比べて増収となりました。これらの結果、前第1四半期連結累計期間に比べ、増収増益となりました。

④ 当社グループの施設損益

当社グループの運営する施設は、開設に先立って看護師等の従業員を採用することでホスピスチームを作り、ホスピスチームが確立した事を確認して施設を開設し、開設した後に順次入居者を受け入れる形で運営を行っていることから、一定の稼働率に至るまでは売上に対して人件費等の費用が先行して発生することになります。また、施設の居室数が30室前後の場合は施設開設から約1年をかけて、40室前後の場合は施設開設から約1年半をかけて、当社グループが満室の目安とする85%の稼働率に至る計画で展開しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、3,817,699千円（前年同期比18.0%増）となりました。利益に関しては、営業利益が264,687千円（前年同期比277.4%増）となり、助成金収入等の営業外収益2,012千円、支払利息等の営業外費用123,017千円を計上した結果、経常利益は143,682千円（前年同期比42.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は79,583千円（前年同期比44.7%増）となりました。

当社グループは、在宅ホスピス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は18,579,981千円となり、前連結会計年度末に比べて344,870千円減少しました。これは主に、現金及び預金が229,154千円減少、減価償却累計額が133,351千円増加したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債は15,021,187千円となり、前連結会計年度末に比べて225,788千円減少しました。これは主に、固定負債のリース債務が386,875千円増加した一方で、短期借入金が400,000千円、未払金が17,040千円、未払費用が167,286千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は3,558,794千円となり、前連結会計年度末に比べて119,082千円減少しました。これは主に、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ6,120千円増加した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益79,583千円を計上したことや2025年12月期に係る期末配当を実施したことにより利益剰余金が131,082千円減少したことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は19.2%となり、前連結会計年度末の19.4%に比べて0.2ポイント減少しております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績につきましては、2026年2月13日に公表した「2025年12月期 決算短信」に記載した2026年12月期の連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,013,562	1,784,407
売掛金	2,284,992	2,292,488
その他	253,677	208,465
流動資産合計	4,552,233	4,285,361
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,960,240	3,548,009
機械装置及び運搬具	11,439	11,439
工具、器具及び備品	316,216	319,883
土地	1,688,220	1,689,826
リース資産	9,111,464	9,561,111
建設仮勘定	1,155	8,711
減価償却累計額	△2,271,358	△2,404,709
有形固定資産合計	12,817,378	12,734,272
無形固定資産		
のれん	292,374	277,033
その他	99,484	81,225
無形固定資産合計	391,859	358,258
投資その他の資産		
繰延税金資産	87,011	93,216
その他	1,076,369	1,108,872
投資その他の資産合計	1,163,381	1,202,088
固定資産合計	14,372,619	14,294,620
資産合計	18,924,852	18,579,981

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	※ 600,000	※ 200,000
1年内返済予定の長期借入金	※ 868,202	※ 865,493
リース債務	207,907	214,754
未払金	347,341	330,300
未払費用	1,002,477	835,190
預り金	251,841	260,268
未払法人税等	81,091	76,199
賞与引当金	31,917	55,637
その他	15,818	47,065
流動負債合計	3,406,596	2,884,910
固定負債		
長期借入金	※ 3,250,382	※ 3,132,494
リース債務	8,257,754	8,644,629
退職給付に係る負債	80,572	84,926
資産除去債務	95,891	101,205
その他	155,780	173,022
固定負債合計	11,840,380	12,136,277
負債合計	15,246,976	15,021,187
純資産の部		
株主資本		
資本金	477,872	483,992
資本剰余金	824,376	830,496
利益剰余金	2,376,104	2,245,022
自己株式	△1,038	△1,038
株主資本合計	3,677,315	3,558,473
新株予約権	560	320
純資産合計	3,677,876	3,558,794
負債純資産合計	18,924,852	18,579,981

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	3,236,022	3,817,699
売上原価	2,943,703	3,268,263
売上総利益	292,318	549,435
販売費及び一般管理費		
役員報酬	26,340	19,590
給料及び手当	33,873	42,557
賞与引当金繰入額	3,600	720
法定福利費	7,570	7,541
租税公課	71,538	140,455
のれん償却額	15,341	15,341
その他	63,915	58,541
販売費及び一般管理費合計	222,179	284,747
営業利益	70,139	264,687
営業外収益		
受取利息	834	1,801
助成金収入	148,263	189
その他	122	22
営業外収益合計	149,220	2,012
営業外費用		
支払利息	115,519	122,763
その他	2,686	254
営業外費用合計	118,205	123,017
経常利益	101,154	143,682
特別利益		
新株予約権戻入益	3,705	—
特別利益合計	3,705	—
税金等調整前四半期純利益	104,859	143,682
法人税、住民税及び事業税	46,763	70,304
法人税等調整額	3,078	△6,204
法人税等合計	49,842	64,099
四半期純利益	55,017	79,583
親会社株主に帰属する四半期純利益	55,017	79,583

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年1月1日 至 2026年3月31日）
四半期純利益	55,017	79,583
四半期包括利益	55,017	79,583
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	55,017	79,583

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、在宅ホスピス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 貸出コミットメント契約

当社及び連結子会社（ファミリー・ホスピス株式会社）においては、事業拡大及び財務基盤の安定化のため、取引銀行2行（前連結会計年度は3行）と当座貸越契約及びコミットメント型タームローン契約を締結しております。これら契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

① 当座貸越契約

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
当座貸越極度額の総額	750,000千円	300,000千円
借入実行残高	600,000	200,000
差引額	150,000	100,000

② コミットメント型タームローン契約

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
タームローン極度額の総額	200,000千円	200,000千円
借入実行残高	200,000	200,000
差引額	—	—

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	139,073千円	144,799千円
のれんの償却額	15,341	15,341